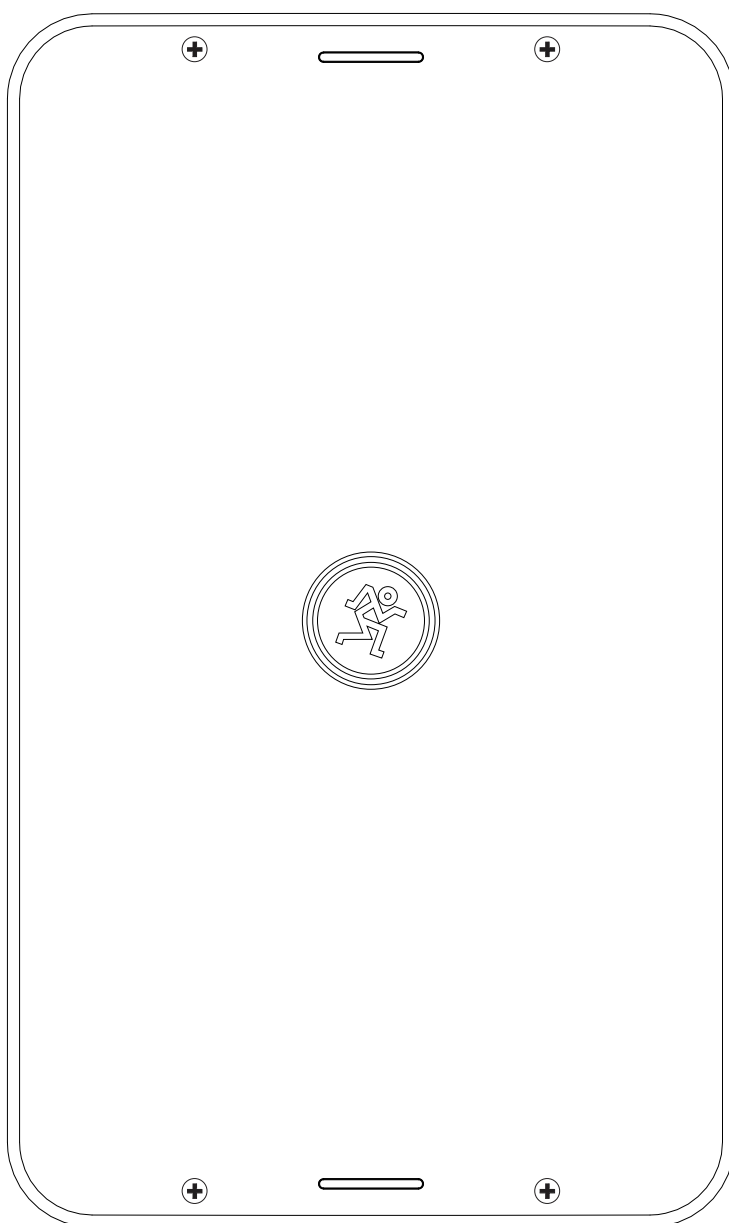




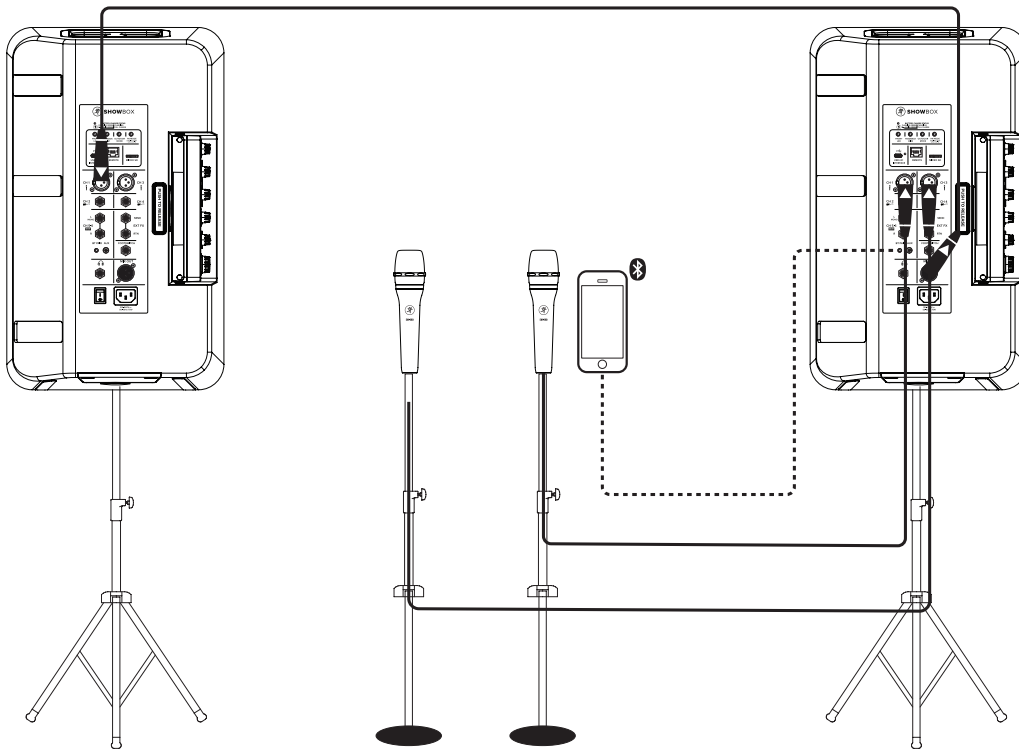
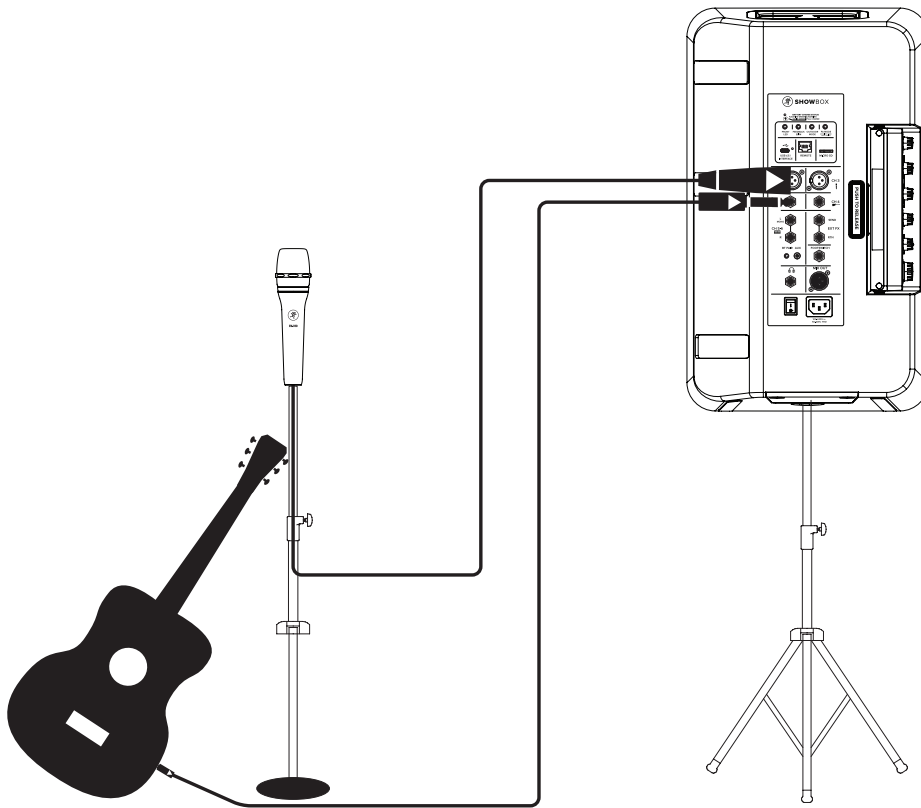
SHOWBOX

BATTERY POWERED ALL-IN-ONE PERFORMANCE RIG WITH BREAKAWAY MIX CONTROL

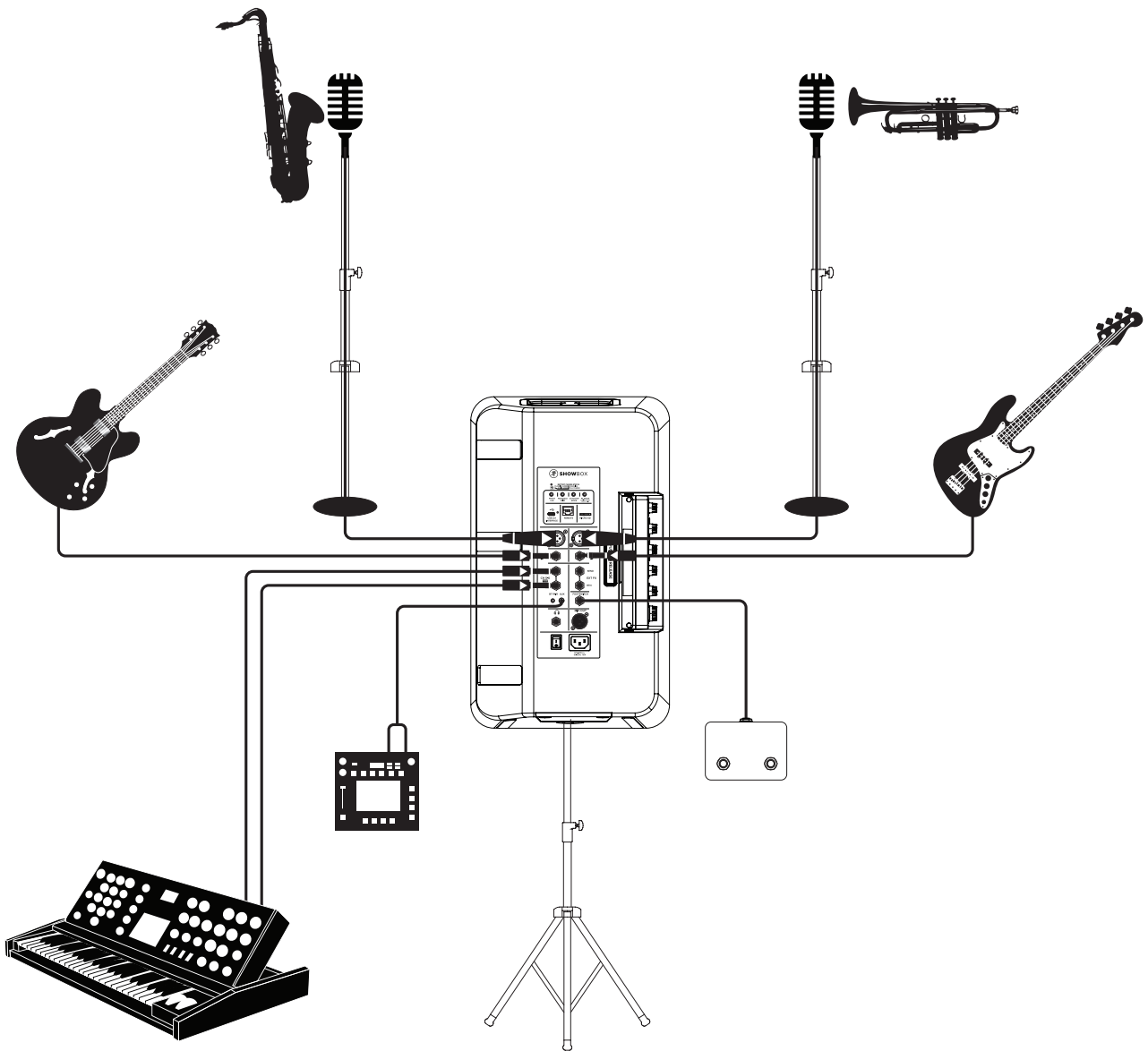
日本語クイックスタートガイド

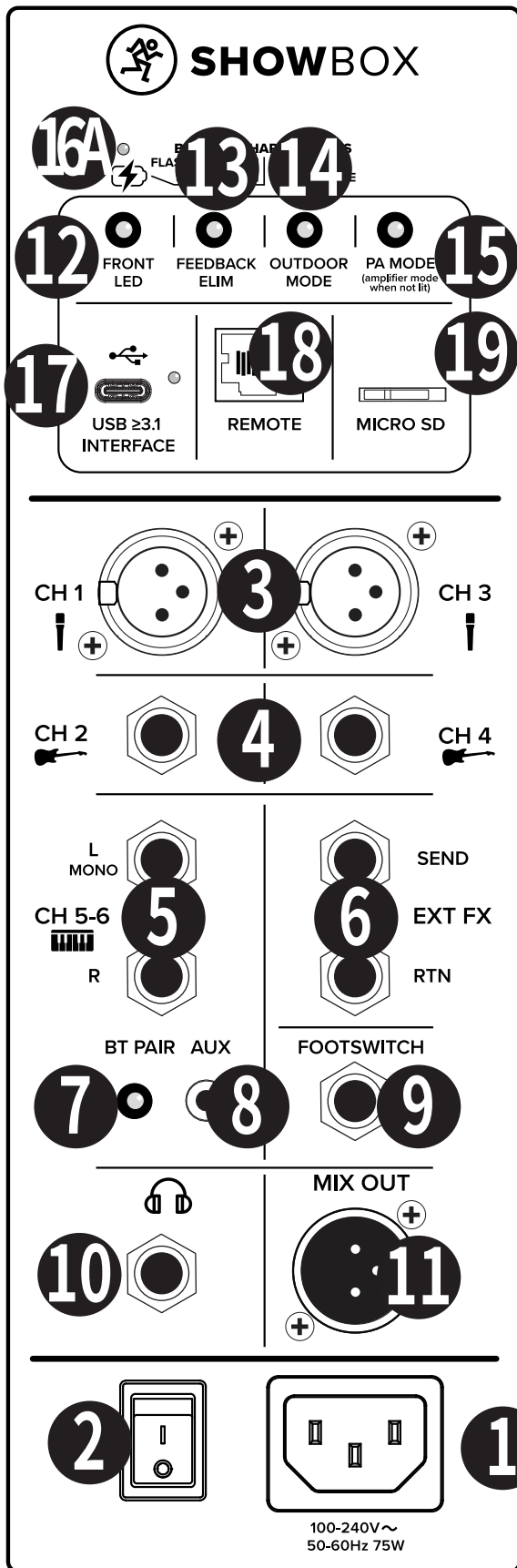


接続図



接続図





リアパネル：各部の名称と機能

1. AC IN 端子

付属の電源コードを使い、本体を電源と接続します。バッテリーの充電も可能です。

2. 電源スイッチ

本体の電源を オン / オフ します。

3. XLR 入力端子 (CH 1 & CH 3)

XLR ケーブルを使い、マイクやラインレベルの信号を接続します。

4. フォン入力端子 (CH 2 & CH 4)

フォンケーブルを使い、ギターやベースなどの楽器と接続します。楽器レベル、またはラインレベルの信号を入力できます。

5. ステレオライン入力端子 (CH 5 - 6)

フォンケーブルを使い、ステレオラインレベルの信号と接続します。バランス / アンバランス 信号に対応します。

6. 外部エフェクト用センド & リターン端子

フォンケーブルを使い、外部エフェクトと接続します。

7. BT PAIR ボタン (Bluetooth ペアリング)

ボタンを長押しして Bluetooth 端末とペアリングします。Bluetooth 接続は、静電気などによって切断される場合があります。その場合には、手動で再度ペアリングしてください。

8. ステレオミニ入力端子 (AUX)

ステレオミニケーブルを使い、スマートフォンや MP3 プレイヤーなど、ラインレベルの信号を出力する機器と接続します。

9. フットスイッチ

フットスイッチと接続します。フットスイッチでは、ルーパーの操作やエフェクトの オン / オフ 切替が可能です。

10. ヘッドフォン端子 / ノブ

ステレオヘッドフォンと接続します。ノブでヘッドフォンの音量を調整します。

11. ミックスアウト

XLR ケーブルを使い、別の ShowBox やギターキャビネット、スピーカーと接続します。

12. FRONT LED スイッチ

フロントパネルの LED を オン / オフ します。

13. FEEDBACK ELIM スイッチ

急激なハウリングを検知し、回避・低減します。

14. OUTDOOR MODE スイッチ

室内ボイスモードと室外ボイスモードを切り替えます。

15. PA MODE スイッチ

PA モードとアンプモードを切り替えます。アンプモードの場合、LED が消灯します。中域～中高域の明瞭度が上がり、ボーカルやギターに最適です。PA モードの場合、LED が点灯します。PA 用途に最適で、低域を拡張し中域の余計な部分を抑えます。

16A. バッテリー LED

3色に光って内蔵バッテリーの充電状況をお知らせします。

16B. バッテリー LED

3色に光って内蔵バッテリーの残量をお知らせします。

17. USB I/O 端子 (USB-C)

スマートフォンやタブレット、PC を接続し、音声信号をストリーミングします。USB-C ケーブルを使い、機器を接続します (USB 3.1 以上のケーブルを使ってください)。

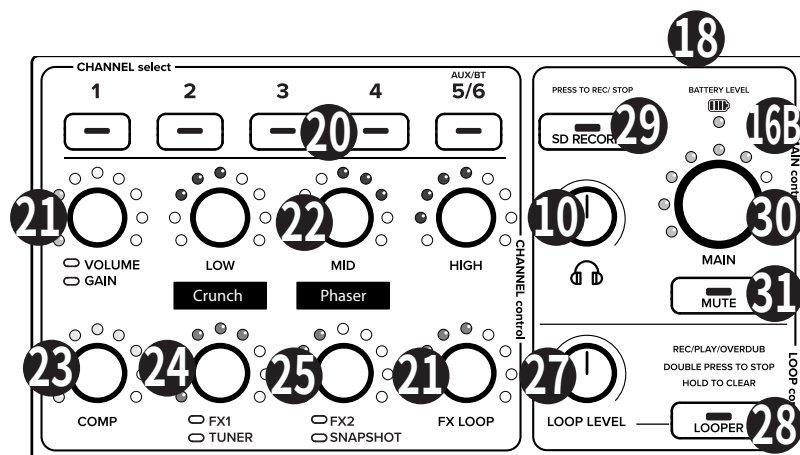
18. REMOTE 端子

付属の CAT6 ケーブルを使い、本体と取り外し式のミキサーを接続してください。

19. SD カード挿入口

録音用の SD カードを挿入できます。

リモートミキサー：各部の名称と機能



16B. バッテリー LED

3色に光って内蔵バッテリーの残量をお知らせします。

20. チャンネル切替

パラメーターを編集を行う入力チャンネルを選択します。

21. VOLUME / GAIN ノブ

選択したチャンネルのボリュームとゲインを調整します。ノブを長押しすることで、オートゲインモードに切り替えられます。ノブを1度押しすると、ボリューム調整 / ゲイン調整を切り替えられます。ノブを素早く2度押しすると、ミュートできます。

22. EQ ノブ

Low 低域 / Mid 中域 / High 高域 のそれぞれの周波数帯域を減衰 / 増幅します。3つのノブのうちどれか1つを素早く2度押しすると、EQをミュートできます。

23. COMP (コンプレッサー) ノブ

入力信号のダイナミックレンジを抑えます。ノブを素早く2度押しすると、コンプレッサーをミュートできます。

24. FX1 / TUNER ノブ

ノブを押したあとエフェクトを選択し、再度押しで決定します。その後ノブを回し、エフェクトのレベルを調整できます。ノブを長押しすると、楽器のチューナーモードに切り替わります。ノブを素早く2度押しすると、エフェクトをミュートできます。

25. FX2 / SNAPSHOT ノブ

ノブを押したあとエフェクトを選択し、再度押しで決定します。その後ノブを回し、エフェクトのレベルを調整

できます。ノブを長押しすると、スナップショットモードに切り替わります。ノブを素早く2度押しすると、エフェクトをミュートできます。

26. FX LOOP ノブ

ノブを回し、外部エフェクトのレベルを調整します。ノブを素早く2度押しすると、外部エフェクトをミュートできます。

27. LOOP LEVEL ノブ

ループ機能を使って録音されたトラックのボリュームを調整します。

28. LOOPER ボタン

ボタンを1度押しとループトラックの録音、再生、オーバードブができます。ボタンを2度押しと停止し、長押しすることでループトラックを消去できます。

29. SD RECORD ボタン

SDカードへの録音 / 停止ができます。

30. MAIN ボリュームノブ

全体の出力レベルを調整します。

31. MAIN ボリューム MUTE スイッチ

音声出力をミュートします。

バッテリーコンパートメント

下部パネルには ShowBox のバッテリーが格納されています。2つのプラスチック製のねじを反時計回りに回すことで、バッテリーを取り外せます。

使い方

1. 全ての接続機器の電源を オフ にします。
2. 電源に接続します。
電源コードの片側をしっかりと ShowBox に差し込み、反対側をコンセントに差し込みます。
3. ShowBox と音源を接続します。
例) マイクをマイク入力端子に接続する
キーボード、ドラムマシン、メディアプレイヤーなどを、ラインレベル入力端子に接続する
Bluetooth 接続でスマートフォンとペアリングする
4. ShowBox の電源を入れます。
5. 入力の音量ボリュームは、通常の使用時と同じレベルにしてください。
6. メインノブをゆっくりと回し、音量を快適なレベルに設定します。

さらに…

取り外し可能なミキサーを使ったり
内部 / 外部エフェクトを追加したり
エフェクトやコンプレッサーを追加したり
ループを始めたり
さまざまな方法でお楽しみください！

さらにさらに…

実はこのガイドでは紹介しきれない機能もたくさんあるんです…。
完全版のマニュアルは、Mackie 公式サイトからダウンロードが可能です。
ぜひご確認を！

	ShowBox
周波数特性 (-10 dB)	48 Hz - 20 kHz
カバレッジパターン	水平 90° × 垂直 60°
最大 SPL	122 dB
トータルパワー	400 W (PEAK)
LF	203 mm ウーファー / 350 W (PEAK) / クラス D アンプ
HF	25 mm チタニウム高周波ドライバー / 50 W (PEAK) / クラス D アンプ
クロスオーバーポイント	2 kHz
入力端子	XLR 端子 バランスステレオ端子 ステレオミニ AUX 端子 Bluetooth USB-C 端子
出力端子	XLR バランス端子 (ヘッドフォン)
Bluetooth	5.1 オーディオストリーミング
USB	2 × 2, USB 3.1 Gen1以上
電源要求	100 - 240 V~, 50 - 60 Hz, 75 W
バッテリーテクノロジー	5200 mAh, 14.8 V
駆動時間	約 12 時間
保護機能	PEAK / RMS リミット 電源 / アンプ 熱保護
製品寸法 (H × W × D)	62 × 214 × 95 mm